

★民進党は次の衆議院議員選挙に向けて 東京25区〔昭島市、福生市、羽村市、青梅市、 あきる野市、西多摩郡町村〕において

元都議の**山下ようこ氏**を公認決定しています。



多摩の力を国政に!

原発ゼロ
クリーンな
地球へ

山下ようこ氏の方針

- ・原発ゼロ、自然エネルギー推進
- ・世界をリードする地球温暖化対策
- ・行財政改革により、血税を生かす社会を構築
- ・憲法の平和主義、ならびに国民の自由、人権を尊重
- ・農業振興で、食料自給率向上
- ・森林や水辺などの環境保全
- ・スポーツや文化の振興
- ・健康長寿社会充実のための施策展開
- ・多摩の底力で経済活性化、雇用促進

〈山下ようこ氏プロフィール〉

立川生まれの
立川育ち

山下容子・民進党東京都第25区総支部長、元東京都議会議員、アナウンサー、園芸アドバイザー
 ・1958(昭和33)年11月17日、昭島の昭和飛行機に勤めるサラリーマンの家庭で生まれ育つ。
 ・立川一小、立川一中、都立国立高校を経て、千葉大学園芸学部園芸学科卒。花卉園芸学専攻。
 ・大学在学中、報道番組のオーディションに合格。その後20年間、放送局で主にニュースのアナウンサー。
 ・2009年7月の東京都議会議員選挙、民主党公認で立候補、青梅市の一人区を制する。都議会総務委員会副委員長、防災対策特別委員会理事、都議会民主党副幹事長、都議会民主党がん対策プロジェクト・グループリーダーなどを歴任。特に緑の専門家として、森林や農業、緑化分野において数多くの政策を打ち出す。・2014年12月、衆議院議員選挙に民主党公認で立候補、次点。
 ・2016年5月、次期衆議院選挙の民進党公認候補予定者に内定。
 ・元専門学校東京アナウンス学院講師、元武蔵野大学生涯学習センター「ガーデニング」講師、元民生・児童委員・尊敬する人・・・土方歳三。郷土・東京多摩地区の誇りだから

国民とともに進む。

民進党の結党理念は「自由」「共生」
「未来への責任」

ご支援をよろしく願い申し上げます。

山下ようこ氏・連絡先

〒198-0036 青梅市河辺町5-29-26

TEL 0428(25)8383 FAX 0428(25)8388

Eメール:staff@yamashita-yoko.com

ホームページ:http://www.yamashita-yoko.com

山下ようこさんへの協力を惜しみません!!



JA全農 前代表理事専務
加藤一郎 氏

「農業の本質を理解する山下さんは、私の千葉大学の後輩。農の心のわかる数少ない政治家として、ぜひ日本をリードしてほしい。」

安倍政権の数の支配に立ち向かう!

民主主義の正念場!!

国民不在の強権政治に終止符を!

国民が再び政権を選択できる状況をつくるために

民進党は責務を果たしてまいります。

昭島市は今回の衆議院選挙区割りの見直しに伴い、従来の東京21区から**東京25区**へと変更になりました。

民進党の東京都第25区総支部長は山下ようこさんです。

《山下ようこ総支部長の活動を紹介》

環境、農業、緑化 — ^{あした}明日の地球と笑顔のために～
～真に豊かな健康長寿社会の実現のために～



東京都造園建設業協同組合総会で講演、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けての理想の街づくりを語る。



アジアサミット(国際花きシンポジウム)関連行事で司会やパネリストを務め、著名なインドの環境研究者、カマル・メトル氏と意見交換。岐阜市にて



原発の風評被害を乗り越えて一。福島県の外気遮断型植物工場訪問



「育てよう!多摩の農業」と題した講演会開催。都市農業や農地保全の重要性などを語る。



都議時代、公営企業決算特別委員会で都立病院の医療の充実と財政健全化を問う。



水田の保全を訴え、自ら田植え。青梅市藤橋にて



稲作振興と水田保全のために日本一おいしい米コンテスト審査員を務める。山形県庄内町にて



農業振興と健康長寿のために、イタリア野菜の推進を。東京イタリア野菜研究会旗揚げ!!トキタ種苗大利根農場にて



森林と温泉の活用で健康長寿を図る山形県上山市訪問、散策コースにて



都議時代、花粉症対策のための「花粉の少ない森づくり募金」に尽力、募金箱を都の担当者(左)に手渡す。



北区の園芸講座で講師、椋原産の木材で作ったプランターをアピール



屋内緑化推進のために八丈島の植物生産農家訪問